

## 1 受賞団体・個人の名称

なごりみどりのかい

名残みどりの会（福岡県宗像市）

（問い合わせ先）

TEL 0940-35-2412

<http://www.f-ninsyou.net>

（認証番号:0910913）

（経歴）



住民と共生する環境保全型農業を目指して、集落全55戸（うち農業者12戸）で「名残みどりの会」を平成19年に設立。

水田42.5haで米、麦、大豆を中心に栽培。

集落全農業者がエコファーマーであり、水稲作付けのほぼ全面積で福岡県減農薬・減化学肥料栽培認証（化学農薬、化学肥料とも5割以下）を取得。

## 2 生産面の取組

都市近郊農業地帯として「水源を守る、住民の生活用水である河川を汚さない」、「安全な作物を生産する」をモットーとして集落全体で環境保全型農業に取り組んでいる。



### ①土づくり・減化学肥料の実践

- ・稲わら、籾殻、米ぬか、麦わら、大豆ガラを土壌にすきこみ
- ・自家製堆肥を施用
- ・土壌分析結果に基づく施肥、鶏糞、有機質肥料を使用

### ②減化学合成農薬の実践

- ・田んぼの生き物調査を実施し、その調査結果を踏まえ、防除回数を低減
- ・生き物（スカリソコガイ、カフトエビ等）を活用した除草
- ・畦草刈やカメムシ忌避を目的としたハーブを植栽
- ・本田の機械除草、温湯消毒の実施、種子の薄まき、疎植、減肥による健全な稲づくり

## 3 経営面の取組

①農家12戸の内、認定農業者4名で栽培面積の67%をカバーし、環境保全型農業に取り組んだことによる大幅な収量・所得の減少はなく、安定的・継続的な経営を展開。

②これまで米の販売は各農家ごとに消費者や保育園への直接販売、JA出荷などを行っていたが、プライベートブランド「名残米」として、近隣のスーパーなどで販売を開始。今後もさらに販路を拡大していく。



## 4 取組の成果

- ①環境保全型農業の取組により、ホタルや田んぼの生き物の種類や数が増加するなど、環境が目に見えて向上。
- ②消費者と交流する機会が増え、米の販売促進や環境保全型農業の理解促進につながった。
- ③取り組み当初は不安を抱えていた農家が、活動を通じて生き物が増えたことや消費者の喜ぶ顔が見えたことで、自信と誇りを持って積極的に環境保全型農業に取り組むようになった。

## 5 地域社会への貢献

- ①保育園の園児を田んぼに招き、田植え、田んぼの生き物探し等を体験させ、農業・食育・環境保全の理解促進に貢献。
- ②ホタル祭りや周辺住民との交流会、市民農園参加者との交流会を行い、地区のPRや環境保全型農業の取り組みを紹介し、理解促進に努めている。
- ③会では、地区全体のため池、水路、農道の保全管理に取り組み、景観向上のため、消費者との清掃活動や彼岸花の植栽を実施。

